

# 予算決算福祉文教小委員会審査報告

平成 31 年 3 月 18 日

予算決算常任委員長 風 間 行 男 様

福祉文教小委員長 石 川 信 雄

本小委員会に付託された事件にかかる審査内容及び主な質疑、意見等について次のとおり報告します。

## 記

事件の番号	付 記 内 容
議案第 15 号	平成 31 年度飯綱町一般会計予算中、 民生費、衛生費、労働費（シルバー人材センター運営事業） 教育費及び関係歳入

(赤文字のみ報告)

## 第 3 款 民生費

### □保健福祉課

質疑①：パワーリハビリテーション機器のリース料について、器具は何種類でリース期間はいつまでか。

回答①：多世代交流施設に設置するパワリハの機器は 6 種類で、リース期間は 6 年。

質疑②：一般の方でも使えるのか。

回答②：誰でも使えるが運営方法は検討中である。

質疑③：社会福祉法人林檎の木は、国・県の補助金を受けて建設したのか。

回答③：国・県の補助を受けて建設した。

質疑④：施設入所者は、住民ではないと思うがどうか。

回答④：入所者は全員住民票を移しており住民である。

質疑⑤：社会福祉法人林檎の里が建設する障がい者生活介護サービス提供事業所への社会福祉施設建設補助金 500 万の根拠は。

回答⑤：補助金交付要綱で、「補助額は補助対象事業費から国及び県の補助金を差し引いた金額の 2 分の 1 の範囲内で 500 万円を限度に町長が決定する」として

いる。今回の建設施設の総事業費は5,184万円であり、補助対象経費は4,800万円。国及び県補助金（75%）は3,600万円で補助残が1,200万円となる。その2分の1は600万円だが、限度額の規定により500万円とした。

質疑⑥：人工透析患者通院費助成事業での補助金の申請方法はどうか。また、対象者は何人いるのか。

回答⑥：補助金交付要綱により申請書等の提出が必要であり、支払は8月、12月、4月に前月分までの金額を支給する。なお、対象者は11名程度を見込んでいる。

質疑⑦：補助金の額はどうなっているか。

回答⑦：市町村民税非課税世帯に属する方を対象として、公共交通機関や自家用車等に要した経費の50%を補助する。

質疑⑧：高齢者の虐待について、緊急の対応が必要な場合はどうするのか。

回答⑧：老人福祉法で避難（措置）を行う。長野広域連合や社会福祉協議会と契約を結んでいる。

質疑⑨：地域生活支援事業（食の自立支援事業）で、配食サービスの利用者は何人か。

回答⑨：3名。

#### □住民環境課

意見⑩：国保年金係の一般会計分の議案の提案説明書は、具体的な金額の説明が明記されてなく分かりづらい。特別会計のように金額に対する主要事業の概要説明にしてほしい。

#### □教育委員会

質疑⑪：さみずっ子保育園、南部保育園、りんごっ子保育園のそれぞれに代替保育士7人及び6人の賃金予算があるが、それぞれ7人及び6人ずつ保育士を確保しているということか。

回答⑪：それぞれではなく、3保育園共通で代替保育士を確保し、必要なときに各保育園が直接代替保育士に依頼して、勤務した時間に応じて賃金を支払う。

質疑⑫：子育て支援センター建設が平成32年度に延期となった理由は。

回答⑫：当初予定していた単年度の地方創生交付金事業ではなく、別の地方創生交付金の申請をしたということと、子育て支援センター建設に向けた検討委員会を立ち上げ、子育て支援センターがより良いものになるよう検討を重ねるため。

質疑⑬：小布施町で子育て支援センターが建設されているが、近隣市町村で連携を図って広域で利用するという考えはないか。

回答⑬：特に建設については近隣市町村で連携は取っていないが、町外者の利用も受け入れるようにしたい。現在、飯綱町では町民会館に子育て支援センターを設置しているが、子供用のトイレがないことや相談スペースがないことなど、子育て支援に必要な施設になっていないこと、また、利用者の声を聞いて建

設が決定された。

質疑⑭：保育園の給食費及び時間外保育料無料化についての予定は。

回答⑭：保育料は3歳以上児が無償化になる。ただ、そこに副食費が含まれているため、副食費も無料化とするかはこれから検討する。また、時間外保育料についてもこれから検討する。

## 第4款 衛生費

### □保健福祉課

質疑①：食育推進事業費における食育は、どのような考え方で行っているのか。

回答①：子供への食育のほか、健康推進の分野では生活習慣病予防、減塩、バランスの良い食事の推進といった観点で行っている。食育は農林や企画、教育委員会等、幅広い分野でそれぞれが進めており、連携会議を開催して意識の共有を図りながら各分野で取組を行っている。

意見②：以前、食育とは食の大切さ、作るところから始まり収穫、食べるところまでが食育と言われた。食育の定義はしっかりとしておいた方が良い。

質疑③：食育推進事業費に食改伝達講習会、地区教室の開催とあるが、地区ではどのくらい開催されているか。地区で希望をすれば開催されるのか。

回答③：年間7～8回開催している。食改の地区教室は、保健補導員会が主催する地区健康教室において、要請があったときに実施している。

質疑④：任意のインフルエンザ予防接種の一部助成の対象者は子供か。また、単価と対象人数は。

回答④：対象者は1歳から18歳までを想定している。平成30年10月1日の人口を基に、接種率を75%と予測して、1,100人を実施想定人数としている。ワクチンの単価は、高齢者のインフルエンザ予防接種同様に4,500円程度と想定し、自己負担1,000円として、残りを町で補助する。

質疑⑤：病院の決算報告では、平成29年度は黒字計上されている。病院施設費は病院側の要望によるものか。

回答⑤：病院側の要望によるもの。詳細は病院へ確認をお願いしたい。

質疑⑥：ゲートキーパー養成講座について、保健補導員会や企業を対象とした開催があったが、以前は一般の方が参加できる機会が年1回程度あったと記憶している。一般の人の中にも身近な人のことで悩んでいる人がいるので、そういった方も参加できるものをお願いしたい。

回答⑥：現在、「いのち支えるネットワーク推進計画」の策定が仕上げの段階にきており、その中でゲートキーパーの養成についても盛り込んでいる。今年、リーフレットを作成するため、活用しながら一般の方への啓発や養成講座に取り組む。

質疑⑦：新聞であったと思うが、小児科医がスマートフォンに子守りをさせる危険性

を述べた記事があった。教育委員会の親育ちという面もあると思うが、母親教室等の早期の機会を通じて情報提供をしてほしい。

回答⑦：健診の機会等での保健師による指導を考えたい。

## □住民環境課

質疑⑧：北部衛生施設組合負担金は何が減ったのか。

回答⑧：2月末で可燃ごみ処理施設の営業が終了したことで、施設を運営する負担金はし尿処理施設のみとなり減った。

質疑⑨：これからは金が掛からないということか。

回答⑨：可燃ごみについてはそのとおり。

質疑⑩：公害対策費の委託先は。また、何回実施し、何か所実施しているのか。

回答⑩：後ほど一覧表をお渡しする。平成30年度の委託先は、株式会社エスコで4月に入札で業者を決めている。

質疑⑪：業者は代わるのか。

回答⑪：今のところは同じ業者が落札している。

質疑⑫：広域連合の地元対策負担金とは具体的に何か。

回答⑫：施設建設地を受け持たない市町村が負担する費用であり、地元要望に対して施設建設の促進に資すると認められる事業を対策費用としている。

質疑⑬：施設建設費用とは別か。

回答⑬：別の話。

質疑⑭：生活環境係は苦情が沢山くる部署だと思うが、太陽光発電の問題で環境条例はどうなっているか。例えば、畑など農地には作りづらく山だと作れる状況と思うが。

回答⑭：景観条例で対応するものや都市計画法で線を引くなど。それらは自然環境保全条例ではなく建設水道課で担当している。景観計画の策定業務委託料は企画係の予算で対応している。

質疑⑮：水切りバケツはどういうものか。

回答⑮：バケツに水切り網がついたもの。

質疑⑯：購入した場合に補助ということか。

回答⑯：水切りネットでも対応できると思うが、水を切るために購入した場合、補助をする予定。

質疑⑰：プラスチックごみ削減について、町ではどのように考えているか。

回答⑰：ごみの減量化に取り組む中でプラスチック容器の収集日を増やしたが、中国をはじめとする輸入国が輸入を中止したため、国内に蓄積されている。国は30%削減するとしているが、詳細な状況はきていない。今後、細かいものは可燃ごみとして分類せざるを得ないが、焼却施設の負担になることもあり、周辺の状況を見ながら考えていきたい。

質疑⑱：自治体によってはエコバックを配るところもあるが。

回答⑱：他市町村ではボランティア団体等で推進している。可燃ごみ手数料有料化で、

更に記名式や資源ごみ有料化が検討されている。現在は、まずごみの減量化を推進するための広報を行い、衛生組合長を中心に地区でも活動をお願いしていく。マイバックについては、須坂市などの状況を見ると消費者団体などが積極的に推進している。

質疑⑲：啓発に力を入れていただきたい。

回答⑲：9月のいいづな通信の特集記事で取り上げたものがあり、非常に良くまとまっている。衛生組合連合会会議でも資料として説明しており、ごみの収集運搬や焼却、埋立てにお金を掛けるより、福祉や子育てに回したい。焼却の際にダイオキシンや二酸化炭素が発生し、地球温暖化を引き起こす。まず、ごみの減量を重点にお願いしていきたい。

質疑⑳：資源ごみを分別したものが適正に処理されているか分かりづらい。町民の皆さんにお知らせしてもらいたい。

回答㉑：行政報告書に掲載している。また、衛生組合長会議では資料として説明をしている。町民の皆さんにも周知のためお知らせしていきたい。

意見㉒：町民の方の分別へのモチベーションにつながるのではないか。ごみの流れが見えるのは大事だと思う。

質疑㉓：不法投棄のところに刈り払い機とあるが。

回答㉓：ビバーを2台購入する予定。草が生えていると捨てやすい環境となる。他の課に借りに行っても使用している状況があり、不法投棄の業務を委託するシルバー人材さんに使ってもらったりする。

質疑㉔：不法投棄の定義は。

回答㉔：廃棄物の処理及び清掃に関する法律に投棄禁止が規定されており、「何人もみだりに廃棄物を捨ててはならない」とされている。法律では、廃棄物を捨てた人が片付けることになっている。判明しない場合は、土地の所有者・管理者となるが、町で引取り処理している状況である。

質疑㉕：不法投棄処理費に春・夏とあるが。

回答㉕：春の一斉清掃と秋のボランティアによる空き缶拾いで年2回実施している。町で引き取った不法投棄物と合わせて一緒に処理している状況である。

質疑㉖：捨てられたら自分で片付けるということか。

回答㉖：法律上はそのとおり。各地区のごみ拾いなどで集めたものは、各地区で片付けをお願いするわけにもいかないため、町で引き受けて処理している。

質疑㉗：ごみ集積所の修繕とは。区がやるものではないのか。それとも区は設置場所を決めるのか。

回答㉗：本来であれば区だが、今までの経緯もあり修繕等は町で対応している。新規で設置する場合は、他地区集積場所との兼ね合いで検討する。

質疑㉘：設置する際の土地の賃借料などは区か。

回答㉘：区にお願いしている。

質疑㉙：上の箱物は。

回答㉙：本来は区の所有財産であり区の管理となる。収集運搬は町が行っているため、

簡単に場所を増やせるものではない。

質疑⑳：不法投棄パトロール費用は。

回答㉑：今までのパトロール費用分をシルバー委託とする。今までは監視員さんから通報があり町で回収していたが、シルバー委託とすることで回収までやっていただくことを想定している。

質疑㉒：強化してスピーディになるということか。

回答㉓：そのとおり。

質疑㉔：ごみが減っているのに、どうしてごみ収集運搬委託料の予算が増えるのか。

回答㉕：搬入場所が信濃町から長野市となったため、運搬距離が伸びることなどの理由による。

質疑㉖：ごみ収集車は、飯綱町内だけで動いているのか。

回答㉗：違うと思う。他の市町村でも動いていると思う。委任のカードを持っているため飯綱町のごみだと分かる。

質疑㉘：車の台数を減らすことはできないのか。

回答㉙：それは業者の企業努力によると考える。

質疑㉚：複数の業者に委託することは可能か。

回答㉛：飯綱町は難しいと思うが、信濃町や長野市等ではそのようにやっている。

## **第5款 労働費（シルバー人材センター運営事業）**

質疑なし

## **第10款 教育費**

### **□教育委員会**

質疑①：小学校統合関連事業費の平成31年度特定財源20,500千円の具体的な内容は。

回答①：地方債である。

意見②：特定財源については、その内容を説明してもらいたい。

質疑③：スクールソーシャルワーカーの勤務体制の予定は。

回答③：小中学校巡回を月2回、家庭訪問を月2回、その他緊急的なものは必要に応じて実施する。

質疑④：牟礼小学校駐車場整備は何台分か。

回答④：50台分。

質疑⑤：通学路の防犯カメラ設置により、住民のプライバシーが侵害される恐れはないか。

回答⑤：防犯カメラの録画データの利用は、人命の危険に関わるときのみとするよう規定し、プライバシーの侵害がないよう運用する。

- 質疑⑥：防犯カメラ設置に関連して、防犯灯が少ない場所があるという話があったが、そういう情報を総務課に連絡し、防犯灯の設置が進められているか。
- 回答⑥：総務課へ情報提供し、必要であれば防犯灯の増設を依頼していく。
- 質疑⑦：マレットゴルフ場整備工事について、今までのマレットゴルフ場は湿地のためにやめたとのことだが、新設されるマレットゴルフ場は湿地を避けて造るのか。また、マレットゴルフ場の管理は誰がやるのか。
- 回答⑦：一部に湿地はあるが、整備することによりコースとする予定。管理についてはマレットゴルフ協会と相談して今後決めたい。
- 質疑⑧：マレットゴルフ場のコース南側にあるゴルフ場からゴルフボールが飛んでくるので、ゴルフ場としっかり協議してもらいたい。
- 回答⑧：今後、ゴルフ場と協議していく。
- 質疑⑨：マレットゴルフ場利用の申込みはどこにするのか。また、使用料はどうか。
- 回答⑨：申込窓口は町民会館を予定している。使用料等については今後決めていく。
- 質疑⑩：分館活動費の内容は。
- 回答⑩：負担金については27分館の活動費に対する補助。謝金については分館長、副分館長、主事の手当。
- 質疑⑪：活動費の補助の金額はどのように決めているか。
- 回答⑪：各分館の戸数割、平均割、事業費割で、予算の範囲内で金額を決定し、交付している。
- 質疑⑫：謝金は手当ということだが、分館長等に直接支払われるのか。それとも分館を通して支払われるのか。
- 回答⑫：分館を通して支払われる。
- 質疑⑬：学校給食費は全て徴収できているか。
- 回答⑬：数名の保護者から徴収できていない。今後、引き続き催告等の努力をしていく。
- 質疑⑭：未収金はどういう扱いになるのか。
- 回答⑭：過年度分の給食費として予算計上される。
- 質疑⑮：給食費引落しの振替手数料を町で負担しているが、どこの予算に計上されているか。
- 回答⑮：会計係の予算に計上されている。
- 質疑⑯：飯綱町の学校給食の調理員は野菜を手で切るなど、他市町村の調理員よりも作業がかなり大変だと思うが、近隣市町村と比べ賃金はどうか。
- 回答⑯：毎年、賃金の見直しを行い段階的に上げてきている。現状は、信濃町よりは高いが長野市よりは低い。長野市に近づきたい。
- 意見⑰：作業の大変さで調理員が不足しては困るため、賃金の値上げをお願いしたい。
- 質疑⑱：埋蔵文化財の展示室を旧三水第二小学校に作るという話はどうか。
- 回答⑱：赤塩焼の展示室で埋蔵文化財ではない。赤塩焼の展示及び保存については企画課で検討している。

質疑⑱：発掘調査で出てくる埋蔵文化財が年々増えており、収蔵庫が足りなくなっているという話を聞くが、その対策についての話は進んでいるか。

回答⑱：牟礼西児童クラブが旧牟礼西小学校へ移転したため、旧牟礼西保育園に保存する計画でいる。

質疑⑳：町ホームページ上に文化財の一覧を掲載すればと思うが、今現在ホームページに掲載されているか。

回答㉑：確認して掲載されていないようであれば、町ホームページに掲載する。

## 歳入

質疑なし

以上